

第 15 回ぶっく・とーく

“ Her Story ”

女性たちの足跡 から学ぶ 現在・未来

『繊維女性労働者の生活記録運動』『日本占領とジェンダー』著者を迎えて

今、注目の本の著者や編者を招き、お話を伺う“ぶっく・とーく”。今回は、「女性たちの足跡（Her Story）から学ぶ現在・未来」をテーマに、『繊維女性労働者の生活記録運動』著者の辻智子さんと『日本占領とジェンダー』著者の平井和子さんをお迎えします。お二人の本の紹介と対談から、女性たちの声なき声や記録に耳を傾けることで、これまで語られてきた History（His Story）を再構築していくことについて考えていきます。女性史や社会教育の専門家お二人の話を同時に聞ける貴重な機会です。本書やテーマに関心のある方、読んでみたい方、是非ご参加ください！



第 14 回ぶっく・とーくの様子

○ 日時 2016 年 10 月 23 日（日）10:00—12:00（受付開始 9:45）

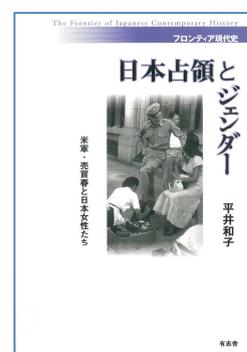
○ 講師 辻 智子さん（北海道大学准教授）、平井 和子さん（一橋大学非常勤講師）

プログラム

- 10:00 ——— はじめに “ぶっく・とーく”について
- 10:15 ——— 著者が語る本書の魅力・伝えたいこと
- 11:10 ——— 対談「女性たちの足跡から学ぶ現在・未来」
- 12:00 ——— おわりに（12:30 まで会場開放）



（辻智子著、北海道大学出版会）



（平井和子著、有志舎）

- 対象 : テーマ・本書に関心のある方なら、どなたでも
- 定員 : 25 名（先着順）
- 参加費 : 1,500 円（大学生 500 円、高校生以下は無料）
- 会場 : 日本女子会館 5 階 スペース We learn（ウィラーン）
- 申込方法 : 裏面申込書を FAX でお送りください。ホームページ、電話、メールでも受け付けます。
- 主催 : 公益財団法人 日本女性学習財団

■お申し込み・お問い合わせ

公益財団法人

日本女性学習財団

■〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-8 日本女子会館 5 階

■TEL : 03-3434-7575 ■FAX : 03-3434-8082

■HP:<http://www.jawe2011.jp> ■E-mail:jawe@nifty.com

講師

つじ ともこ
辻 智子さん

北海道大学教育学研究院准教授

専門は社会教育・女性史。東海大学特任講師等を経て現職。公民館・女性センター等の講座や各地の地域青年団活動に助言者として関わってきた。日本女性学習財団賞選考委員（2011～2013年度）。主著に『繊維女性労働者の生活記録運動』、『女性センターを問う』（共著）などがある。

ひらい かずこ
平井 和子さん

一橋大学非常勤講師・女性史研究者

専門は近現代日本女性史・ジェンダー史。静岡大学・大妻女子大学非常勤講師等を経て現職。日本女性学習財団賞選考委員（2011～2013年度）。『日本占領とジェンダー 米軍・売買春と日本女性たち』で2014年度山川菊栄賞受賞。ほか、『「ヒロシマ以後」の広島に生まれて』などがある。

交通アクセス

- JR浜松町駅北口・徒歩8分
- 都営浅草線・大江戸線大門A6出口・徒歩5分
- 都営三田線芝公園A3出口・徒歩2分



〒105-0011 港区芝公園2-6-8 日本女子会館5階
TEL 03-3434-7575/E-mail jawe@nifty.com

『繊維女性労働者の生活記録運動』
- 1950年代サークル運動と若者たちの自己形成
(辻智子著、北海道大学出版会、2015)

人々が自分たちの実感と経験に根ざして書き、読み合う実践として、1950年代に日本各地で広まった「生活記録運動」。本書は、四日市にあった東亜紡織泊工場で働き、労働組合や寮自治会の活動に参加し、後には有志のサークルを作る10代の女性たちの「実践」を多様な資料から検証する。“新しい世代”の自覚をもち、支え合った彼女たちは、それぞれの生活が離れ、当時のようには書けない現在でも、通信や集いで書くことを励まし合っている。

(月刊『We learn』2016.5月号「ぎ・ぶっく」)

『日本占領とジェンダー』
- 米軍・売買春と日本女性たち
(平井和子著、有志舎、2014)

「占領の成功モデル」「女性解放のための占領」という言説とは異なる占領像を描き、「軍隊と性」という普遍的な問題に取り組んだ労作。日米合作の「慰安所」システムや基地売買春の実態から、兵士の性暴力は軍隊が生み出す構造的なものであり、女性は「守るべき女性」と「犠牲にしてもよい女性」に分断され、ともに利用されたことを明らかにする。近年、売買春問題の解決に重要な視点を投げかけているセックスワーク論にも触れ「非軍事と民主化」への道筋を示す。

(月刊『We learn』2015.2月号「ぎ・ぶっく」)

第15回ぶっく・とーく 申込書

氏名	ふりがな (年代: 代)	所属等	
住所	〒 ー		
電話		FAX	
E-Mail			

FAX : 03-3434-8082
(日本女性学習財団)

財団 HP からもお申し込みいただけます。
個人情報は本財団事業以外には使用しません。

